

令和4年度 決算事業別概要書

1	項目名	事務局本庁舎・分庁舎修繕事業		
年度	令和4年度	担当課		
		総務福祉課		
会計名		事業の概要 【問合せ先】庶務係 0857-20-0119 【事業の概要】 事務局本庁舎は、本組合が平成7年に現建屋（昭和52年度竣工）を取得・改修し、事務局執務室等として活用するとともに、平成11年には、共同処理事務の増加に伴い利便性の向上を図るため、事務局分庁舎を竣工し現在に至っている。 近年、本庁舎、分庁舎ともに建物・設備の老朽化が進んでいることから、令和2年度より計画的に修繕を実施している。 【事業の成果】 令和2年度 事務局本庁舎（2階・3階）の空調設備修繕 [決算] 6,600千円 令和3年度 事務局本庁舎（1階）及び分庁舎の空調設備修繕 [決算] 4,389千円 令和4年度 事務局本庁舎・分庁舎外壁及び屋上防水改修設計 [決算] 2,882千円 【今後の課題・方向性】 施設の維持管理をより効率的・効果的に進めるため、引き続き必要な修繕を行い、事務局庁舎の予防保全に努める。 令和5年度 事務局本庁舎・分庁舎外壁及び屋上防水改修工事 〈42,726千円〉		
一般会計				
款	総務費			
項	総務管理費			
目	一般管理費			
(単位：千円)				
当初予算額	3,338			
補正予算額	0			
最終予算額	3,338			
本年度決算額		2,882		
区分		金額		
財源内訳	国庫支出金	0		
	県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	市町普通負担金	2,882		
計		2,882		
その他財源の内訳				
(参考)				
前年度決算額	4,389	評価結果		
		令和5年度の事務局本庁舎・分庁舎外壁及び屋上防水改修工事に向け、計画通りに実施設計を完了することができた。		

2	項目名	ペットボトルリサイクルセンター屋根塗装工事
---	-----	-----------------------

年度	令和4年度
----	-------

担当課	環境衛生課
-----	-------

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	不燃物処理費
目	環境クリーンセンター管理費

(単位：千円)

当初予算額	8,903
補正予算額	△ 2,094
最終予算額	6,809

本年度決算額	6,809
--------	-------

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	市町普通負担金	6,809
計		6,809

その他財源の内訳	

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

事業の概要

【問合せ先】 環境管理係 0857-26-0532

【事業の概要】

ペットボトルリサイクルセンターは、平成13年度に竣工してから20年を経過し、塩害等の原因により屋根塗装部分の劣化が激しいため、塗装工事を実施した。

【事業の成果】

塗装工 …………… 631㎡
 [洗浄・防錆加工・仕上塗装(遮熱塗料)]

[決 算] 6,809千円

【今後の課題・方向性】

施設の長寿命化を図りながら適正管理に努める。

評価
結果

施設の長寿命化を図るために必要な性能を確保することができた。

3	項目名	因幡浄苑生物膜装置修繕
---	-----	-------------

年度	令和4年度
----	-------

担当課	環境衛生課
-----	-------

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	し尿処理費
目	施設管理費

(単位：千円)

当初予算額	61,380
補正予算額	△ 2,090
最終予算額	59,290

本年度決算額	59,290
--------	--------

区分		金額
財源内訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	44,400
	その他	0
	市町普通負担金	14,890
計		59,290

その他財源の内訳	

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

事業の概要

【問合せ先】 環境管理係 0857-26-0532

【事業の概要】

生物膜装置は、因幡浄苑での処理工程における基幹設備であるが、経年劣化に伴い膜等の損傷が激しいため、処理水に影響が生じないように、これらの取替修繕を実施した。

【事業の成果】

生物膜装置4台のうち1台を修繕 [決算] 59,290千円

<参考>

令和元年度 凝集膜装置 2台修繕
令和2年度 凝集膜装置 1台修繕

【今後の課題・方向性】

機器の交換時期を見極め適正な管理に努める。

評価結果

今後の安定した処理に必要な性能を確保することができた。

4	項目名	可燃物処理施設建設事業
---	-----	-------------

年度	令和4年度
----	-------

担当課
環境衛生課

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	可燃物処理費
目	ごみ処理施設建設費

(単位：千円)

当初予算額	2,192,982
補正予算額	113,190
最終予算額	2,306,172

本年度決算額	2,303,734
--------	-----------

区分		金額
財源内訳	国庫支出金	667,831
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	307,200
	市町普通負担金	1,328,703
計		2,303,734

その他財源の内訳	
財産収入(売電収入)	36,780
手数料(可燃物処理手数料)	270,420

(参考)

前年度決算額	11,904,713
--------	------------

事業の概要

【問合せ先】施設管理室 0857-26-0596

【事業の概要】

鳥取県東部1市4町の可燃物処理を広域的・効果的に行うため、東部広域で可燃物処理施設を設置し、ダイオキシン類発生防止や事業費の縮減、施設集約化によるエネルギー利用を図る。

【事業の成果】

可燃物処理施設は、令和元年8月に現地建設工事に着手し、令和4年6月末に完成予定であったが、試運転中に発電用ボイラの水漏れが発生したため、同年12月末まで修繕を行った。令和5年1月から再度試運転を実施し、同年4月1日から本稼働した。

令和元年度

建設工事(敷地造成、基礎杭打設、ごみピット掘削等)、設計・施工監理委託業務 [決算] 1,322,625千円
 環境影響評価事後調査(工事中)、循環型社会形成推進地域計画策定業務等 [決算] 18,460千円

令和2年度

建設工事(基礎工事、鉄骨工事、プラント設備設置等)、設計・施工監理委託業務 [決算] 5,785,614千円
 環境影響評価事後調査(工事中)、施設周辺管理業務等 [決算] 31,066千円

令和3年度

建設工事(建築工事、プラント機器調整等)、設計・施工監理委託業務 [決算] 11,846,509千円
 環境影響評価事後調査(工事中)、施設周辺管理業務等、搬入路整備工事 [決算] 58,204千円

令和4年度

建設工事(試運転)、設計・施工監理委託業務 [決算] 2,213,199千円
 環境影響評価事後調査(工事中)、施設周辺管理業務等、外周道路整備工事 [決算] 90,535千円

【今後の課題・方向性】

本稼働後の施設の運営管理を適正に行う。

評価結果

可燃物処理施設の建設工事を完了することができた。

5	項目名	消防庁舎新築・改修事業
---	-----	-------------

年度	令和4年度
----	-------

担当課	消防総務課
-----	-------

会計名	
一般会計	
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

(単位：千円)

当初予算額	330,559
補正予算額	△ 39,156
最終予算額	291,403

本年度決算額	287,995
--------	---------

区 分		金 額
財 源 内 訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	216,400
	その他	0
	市町普通負担金	71,595
計		287,995

その他財源の内訳	

(参考)

前年度決算額	324,946
--------	---------

事業の概要

【問合せ先】管理係 0857-23-2434

【事業の概要】

消防庁舎は、殆どの施設が昭和56年以前の旧耐震基準で建築されているため、耐震性を表すIs値が基準以下であり、耐用年数にほぼ到達し老朽化が進行していること等の問題が生じていることから、消防庁舎整備基本方針に基づき消防庁舎の新築整備を行っている。また、既施設については維持管理をより効率的・効果的に進めるため、必要な修繕を行い、庁舎の予防保全に努めることで、継続的に管内地域の安全・安心の確保を図る。

【事業の成果】

八頭消防署智頭出張所		
令和2年度 新築工事（1年目）	[決 算]	139,110千円
令和3年度 新築工事（2年目）	[決 算]	260,019千円
令和4年度 解体工事・地盤変動調査	[決 算]	18,810千円
八頭消防署用瀬出張所		
令和2年度 基本・実施設計	[決 算]	38,604千円
令和3年度 新築工事（1年目）	[決 算]	41,596千円
令和4年度 新築工事（2年目）他	[決 算]	231,488千円
八頭消防署若桜出張所		
令和4年度 基本・実施設計 他	[決 算]	34,430千円
消防局庁舎		
令和3年度 2・3階屋上防水改修工事	[決 算]	23,331千円
令和4年度 屋上防水改修工事実施設計	[決 算]	1,625千円
気高消防署青谷出張所		
令和4年度 屋根及び外壁改修工事実施設計	[決 算]	1,642千円

【今後の課題・方向性】

引き続き、消防庁舎整備基本方針に基づき、適正に新築整備・庁舎改修を行う。

評価
結果

計画通りに庁舎整備事業が実施され、地域の防災拠点として継続的に管内地域の安全・安心の確保を果たすよう整備が図れた。

6	項目名	消防ポンプ自動車・高規格救急自動車 更新事業
---	-----	------------------------

年度	令和4年度
----	-------

担当課
消防総務課

会計名	
一般会計	
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

(単位：千円)

当初予算額	114,872
補正予算額	△ 5,123
最終予算額	109,749

本年度決算額	109,670
--------	---------

区分		金額
財源内訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	88,700
	その他	1,260
	市町普通負担金	19,710
計		109,670

その他財源の内訳	
財産売払収入(不用車両3台分)	1,260

(参考)

前年度決算額	96,129
--------	--------

事業の概要
<p>【問合せ先】 管理係 0857-23-2434</p> <p>【事業の概要】 長期間使用により老朽化した車両資機材を年次計画に基づき更新する。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>令和2年度 高規格救急自動車（2台）〔鳥取消防署、東町出張所〕 [決 算] 66,176千円</p> <p>令和3年度 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（1台）〔鳥取消防署〕 [決 算] 62,370千円 高規格救急自動車（1台）〔鳥取消防署〕 [決 算] 33,759千円</p> <p>令和4年度 災害対応特殊消防ポンプ自動車（1台）〔吉方出張所〕 [決 算] 42,790千円 高規格救急自動車（2台）〔鳥取消防署、気高消防署〕 [決 算] 66,880千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 引き続き、消防車両等更新計画に基づき、適正に更新整備を行う。</p>

評価結果	計画通りに年度内に車両資器材等更新配備し、複雑多様化する各種災害に適切に対処するための資機材等を搭載するなど、効果的な更新整備が図れた。
------	--